

コンビナート地域における地域と企業の協働体制を強化し、環境学習を通じた持続可能な地域づくりモデル事業

〒712-8034
岡山県倉敷市水島西栄町13-23
電話：086-440-0121
E-mail:webmaster@mizushima-f.or.jp
http://www.mizushima-f.or.jp/



ひろげる助成

2年目

実践



シンポジウム(6/29)の様子

企業と地域をつなぐイベント・勉強会 4回

地域を学ぶ講座の開催 8回

今年度計画の達成度 90%

活動の全体目標に対する達成度 75%

苦労した点と工夫した点



■ 苦労した点

協働取組みのパートナーが増えるのに伴い、関係者への連絡調整や、段取りなどの作業量が増えることとなった。

■ 工夫した点

コンビナート企業へのアプローチについて、CSR勉強会などで築いた関係性を生かすことができた。

課題

これまでの取組みで、協働により話し合いや取組みのできる関係性はできていたが、参加企業は一部に限られ、市民側も含めて地域全体の取組みとすることが求められていた。

目標

環境学習を切り口にコンビナート中心とした地域の企業と行政、地域住民、大学等との協働の関係性を構築し、取組みを進めることで、持続可能な地域づくりを進める。

活動内容と成果

企業と地域との関係性の構築を目的に、環境学習エコツアー、コンビナートエコクルーズ、2回の企業のCSR勉強会を開催した。より多くの主体が協働によって、環境学習を通じた地域づくりを推進する体制として、平成28年度のシ

ンポジウムでの提起を受けて、「みずしま滞在型環境学習コンソーシアム」を立ち上げ、キックオフシンポジウム(3/29)を開催した。倉敷市では、環境部局に加えて企画財政局、経済団体では、商工会議所など、これまであまり繋がりのなかった主体との関係性を構築することができた。



企業のCSR勉強会(11/29)の様子

今後の展望

「みずしま滞在型環境学習コンソーシアム」は、環境学習の専門家や、コンビナートを中心とした地域の企業の参画をさらに増やし、プログラムの充実をはかることで、持続可能な組織体制の構築を目指す。